

## 合併市に関する調査

記入月日：

### 基礎情報

都道府県・市名	岐阜県・郡上市（ぐじょうし）
合併期日	平成16年3月1日
合併形式	新設合併
住所（旧市町村名も記載）	岐阜県郡上市八幡町島谷228番地
人口（合併直近の国調）	49,377人（平成12年国勢調査）
面積	1,030.79km <sup>2</sup>
議員定数	26人
関係市町村名	岐阜県郡上市八幡町、大和町、白鳥町、高鷲村、美並村、明宝村、和良村

### 関係市町村合併直前の状況

	市町村名	人口（人）	面積（km <sup>2</sup> ）	議員数（人）	高齢化比率（%）
関係市町村	八幡町	16,541	242.31	18	28.4
	大和町	7,004	152.48	14	26.1
	白鳥町	12,724	197.43	16	24.2
	高鷲村	3,484	103.71	10	25.9
	美並村	5,244	79.81	12	27.8
	明宝村	2,114	154.86	10	30.7
	和良村	2,266	100.19	10	35.3
合計	—	49,377	1,030.79	90	—

### 関係市町村の財政状況

\* 数値は合併直近の決算数値を使用。ただし、平成14年4月1日以降合併の場合、合併直近の予算を記入。

平成15年度当初予算（一般会計）

	市町村名	歳入合計（千円）	地方税（千円）		指定団体等の指定状況	財政力指数
			地方税	地方交付税		
関係市町村	八幡町	7,814,293	1,393,192	2,384,000	豪雪	0.356
	大和町	4,796,800	557,850	1,883,000	豪雪	0.232
	白鳥町	7,889,500	1,055,505	2,430,000	豪雪	0.302
	高鷲村	3,328,000	567,981	1,252,000	過疎、豪雪	0.342
	美並村	3,049,433	582,268	1,050,000		0.352
	明宝村	2,890,000	214,554	960,000	過疎、豪雪	0.19
	和良村	2,445,700	178,732	1,020,000	過疎	0.159
合計	-	32,213,726	4,550,082	10,979,000	-	-

### 合併の概要

合併協議会の期日	設置年月日：平成14年4月1日	解散年月日：平成16年2月29日
内容	委員構成：1) 7町村の長 2) 7町村の議会が、それぞれ7町村の議会の議員のうちから選任した者各3名 3) 7町村の長が協議して定めて学識経験を有する者2名 顧問：2名 小委員会：議会総務企画小委員会、民生文教小委員会、産業経済小委員会、 新自治体事務所の位置・名称選定特別委員会、 新自治体建設計画策定特別委員会	
住民発議について	有・ <del>無</del>	
市町村建設計画	計画の期間：平成16年度～25年度	
基本計画の主要項目	自然と共生した地域連携が盛んなまちづくり 地域資源を生かした活力あふれるまちづくり 支え合い助け合う健康・安心に暮らせるまちづくり 豊かな心と香り高い文化を育むひと・まちづくり 安全・快適で美しく住みよいまちづくり 健全で効率的な協働のまちづくり	
旧市町村庁舎の利活用	そのまま各地域振興事務所として利用する。	
電算システムの統合	1.新規システムの構築 2.既存システムの活用 3.相互システムの活用 4.その他 から選択	回答 1,2
議会の議員の定数に関する特例	<input checked="" type="radio"/> ・無	有の場合： 30 名
議会の議員の在任に関する特例	有・ <del>無</del>	有の場合： - 年 - ヶ月
議会の議員の報酬額	月額：28.8万円	
地域審議会の設置について	<input checked="" type="radio"/> ・無	
内容	旧町村の区域毎に設置する。	
地方税に関する特例	有・ <del>無</del>	
内容	なし	
合併特例債発行限度額 (億円)	272億円(基金造成分を除く。)	

### その他

協議された事項	主要項目について、簡単な内容を含め10項目ご記入ください。(例：庁舎の位置 等)	
	合併の方式 合併の期日 新自治体の名称 新自治体事務所の位置 財産及び債務の取扱い 議会議員の定数及び任期の取扱い 農業委員会委員の定数及び任期の取扱い 地方税の取扱い 一般職の職員の身分の取扱い 特別職等の身分の取扱い	
	残された課題について、箇条書きでご記入ください。	
	職員数及び職員の給与については、新市において調整する。 補助金、交付金等については、従来からの経緯、実情等に配慮し、新市において調整する。 下水道使用料金については、当分の間現行どおりとし、企業会計としての健全経営の観点から適正料金の設定を図るよう随時調整する。	